

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②事業者情報

名 称： 岐阜市立日野恵光	種別： 障害者支援施設
代表者氏名： 伊藤 和民	定員： 施設入所支援 30名 生活介護 40名 短期入所 4名
所 在 地： 岐阜市日野東4丁目10番9号 Tel 058-241-0830	

③総 評

◇特に評価の高い点

平成5年4月に中高齢知的障害者の生活施設として開所した岐阜市立日野恵光は障害者支援施設として、生活サポート、生きがい対策を中心に支援を行っているが、平成29年4月に民営化が予定されている。

当施設は、自然に恵まれ、地域には住宅や病院、学校、ショッピングセンターがある等利便性も良い。建物は老朽化しつつあるが、利用者の方々に快適に暮らしていただくため敷地周辺の草刈りや各居室のリフォームを実施したり、玄関や食堂など集う場所の美化活動に取り組んでいる。とりわけトイレの清掃については外部業者を活用して清潔を維持する等、古さを感じさせないくらい手入れが行き届いている。

利用者への支援についても、日野恵光独自の職員行動基準を設け、各項目ごとに「暮らし」「健康」「生き甲斐」の基本方針に基づき、運営方針、サービスの方針を取り決めることで職員の利用者に対する支援のバラつきをなくし、入浴や排泄支援といった様々な生活場面でのケア実践の標準化に努めている。また研修を通じて職員の資質向上に努め、利用者本位の支援に取り組んでおり、利用者との信頼関係が構築されていると感じ取れた。

現在、利用者の入所期間が長期化し、障がいの重度化が進んでいく中、その実態に合わせ、支援内容を高齢者向けにシフトしてきている。更に今後は、介護度が進み、障害者施設からむしろ高齢者施設と同じような色合いの支援の必要に迫られてくるものと思料する。次に事業継承する法人に対して、利用者一人ひとりの細かな実情を加味した詳細な引継ぎが行われ、ケアの質が担保された上で円滑に民営化移行されていくことを期待する。

◇改善を求められる点

利用者アセスメント、個別支援計画策定、モニタリング、見直し等の一連のP D C Aサイクルが機能しているが、一方で書類作成や職員間での共有化を行う上で、時間的な負担にならないかと懸念するところである。そこで事務の軽減を図るため、諸書類の項目を精査し、様式の簡略化や記録のI C T化を推進する等、さらなる事務の省力化に向けた取り組みに期待する。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

現在、日野恵光が抱えている課題や問題を的確に指摘いただき、支援や今後の方針を見直すよい機会となりました。平成29年4月に予定されている移管先法人への円滑な移行に向け、精進していきます。

⑤評価細目の第三者評価結果 (別添)